

VOL. 35
2023.秋号

NANAIRO

なないろ



虹の家10年目突入

令和5年10月1日で10年目に突入します。障がい児者の地域生活支援の理念のもと、一步一步前に進んで参りました。特に、この数年は医療の充実を図ることに主眼を置いてまいりました。診療科目と医師をご紹介します。(敬称略)

虹の家勤務医師(日勤)

岩永 正彦 小児外科・内科(月・火・水・金・土)
虹の家院長

佐々木 靖 循環器内科(月～金)

宮脇 順子 麻酔科・内科(月・火・木・金)
※入院患者様の主治医及び外来診療を行っています。

非常勤医師

白川 嘉継 小児科・精神科 第3水曜日午前 外来診察及び入院患者回診
福岡・みずまき 母と子の心療所院長
※重症心身障害児者全般及び強度行動障害など発達障害の診療

鳥越 清之 整形外科 第1土曜日午前 入院外来の整形診察
北九州総合療育センター所長
※側弯や股関節脱臼の管理、車いす補装具、ボトックスの実施など

福田 美和子 小児科 月2回金曜日午前 小児入院回診及び小児短期利用者外来診察
福岡新水巻病院 小児科部長
※入院外来の児童を中心とした診察

船水 章央 神経内科 第1水曜日午後 入院患者回診
福岡和白病院
※てんかんのコントロールと嚥下障害の相談を行い必要に応じて
和白病院で嚥下造影検査等に繋がっていただいています。

古賀 哲也 皮膚科 第2・4火曜日午前
福岡和白病院

宮地 素子 皮膚科 第1・3月曜日午後
千鳥橋病院 千代診療所

九州大学病院小児科医医師派遣 毎週火曜日水曜日午後

胃瘻造設やペグ交換などは目の前にある木村病院に依頼しています。
その他、千鳥橋病院、こども病院、九州大学病院等と連携しながら医療を提供しております。

虹の家で初めての 重症心身障害認定看護師誕生

令和5年5月1日付 日本重症心身障害福祉協会より認定されました。
認定看護師の松尾大地主任の意気込みをご紹介します。



今回、日本重症心身障害福祉協会認定看護師の資格を取得させていただきました。療養部看護師松尾です。

1年間に渡り講義や実習に参加し大変多くのことを学びました。

認定の資格を取る事がゴールではなく、講義や実習で学んだことを活かすと同時に今後も自己研鑽に励み、虹の家の入所者様や在宅から短期入所等を利用される利用者の皆様によりよいケアや支援を提供することで還元することができればと思います。

また、学んだ知識は勉強会等を通して職員間で共有し、虹の家全体として質の高いケアをいつでも提供できるようにしていくことが私の1つの目標です。

まだまだ認定看護師として駆け出しではございますが、これからも皆様どうぞよろしくお願いたします。



特集

虹の家 生活介護

生活介護はR5.5.29より新しいフロアへお引越しをしました。

引っ越し当初は、戸惑う様子もありましたが、徐々にどこで過ごそうかな、どの机で作業しようかなと色々な場所を試されたり、職員は同じだけど…フロアが違うな〜と感じ、周りをキョロキョロ眺めて不思議そうにしている様子も見受けられました。

フロアが2階になった為、到着してからエレベーターに乗ったりと、ご利用者様にとっては新鮮な様子でした。

現在は、引っ越ししてから数か月経ち、新しいフロアにも慣れ、日当たりの良いベランダでは、ゴーヤ、キュウリ、トマトを栽培し、成長具合をみんなで観察し、収穫もしました。

季節ごとに、どんな楽しいことをしようかと、計画中です。

引き続き、生活介護事業所 虹の家を宜しくお願い致します。



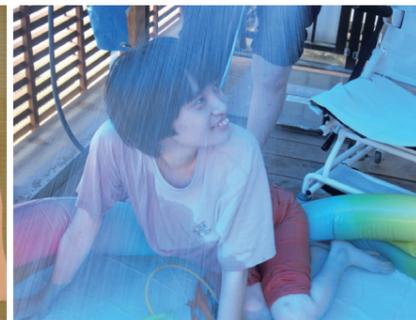
生活介護では、生産活動の取組みも行っています。

まずは、年末恒例の生活介護製作のカレンダー販売をご紹介します。ご家族の皆様には毎年、購入のご協力ありがとうございます。2023年のカレンダーは、14500円の売り上げとなりました。毎年、売り上げは来年のレク活動の物品購入のに充てさせて頂き、ご利用者様が楽しく活動出来る様に還元させて頂いています。今年は既に、音楽絵本とプールを購入させて頂きました。毎年カレンダーでしたが、今年はまた新たな作品作りを検討しています。

年末、お楽しみにしてください。

生活介護作成のカレンダーとは別に、法人カレンダーも販売しています。このカレンダーの絵は、応募制でテーマに沿った絵を描き、見事、採用された方には賞金が出ます。その為、今年は採用された!今年も駄目だった…等、ご利用者さんの色々な声が飛び交います。採用されるように試行錯誤しながら工夫されていて、年々、絵の腕前があがっています。

今年は誰の作品が採用されるでしょうか。楽しみです。



パン販売

毎週、月曜日、みかんの樹で製造したパンを虹の家で販売しています。販売員は、生活介護ご利用者様2名の方です。

生活介護をお引越ししてから、販売場所を色々と模索していましたが、現在は、式番館ロビーで販売を行っています。販売後は、来週分に向けて、売れ行きを考えながら発注作業もしています。売り上げが向上するために手作りポスターも作成し掲示しています。

毎週月曜日(祝日の場合は休)11:30-14:00(無くなり次第終了)で販売していますので、お気軽にお立ち寄りください。



紅茶づめ作業

現在、生活介護から2名の方が、紅茶詰め作業に取り組まれています。詰め方、並べ方、詳細に決めごとがありますが、全て把握され丁寧にお仕事に取り組まれています。完成した個数分を工賃として、翌月にお支払いしています。



みなさん、工賃を貯めて、野球の試合を観に行かれたり、趣味や日々の楽しみに還元されているようです。

今後の生活介護では、生産活動にも力を入れていきたいと考えています。この活動、作業がしたい!このお仕事がしたいから虹の家に通いたい!と思ってもらえるように、現在行っている生産活動を知って頂き、将来的にはお仕事の数(幅)も拡大していければと鋭意検討中です。

ぜひ、お気軽にご見学ください。



プールDEリハビリ

水泳でのリハビリ的な効果

令和5年9月5日福岡市立障がい者スポーツセンター「さん・さんプラザ」に水泳外出を行いました。外出したのは、自閉ユニットの10名。皆さん、重症心身障害があり自閉傾向のある方々です。胃瘻やバルーンなどの医療的ケアのある方も、処置を行い水の中に入れるよう対応し、宮脇医師と看護の宮崎課長同伴で安心して水泳を楽しむことが出来ました。

水泳を行うリハビリ的な効果として、①重力がかからず浮力により四肢を動かしやすい②水につかることで水圧により胸郭を圧迫する結果となり呼吸訓練の効果が得られる③浮力により筋緊張ゆるむなどが、報告されています。とにかく、みんな笑顔が素晴らしかった。手足をバタバタ動かす人、水に浮いてリラックスしている人いろんな楽しみ方をしていました。水の中で浮いているだけでも、疲れた様子でした。皆さん、夜間良眠だったようです。

今後も、継続的に「プールDEリハビリ」を継続して参ります。



福岡市議会議員の皆様へ

「重度障がい者の現状を知っていただく」学習会

8月21日(月)13:00~15:00 ふくふくプラザ501研修室にて開催された学習会で、「療養介護の現状と課題」というテーマで理事長の中村が発表を行いました。社会福祉法人あきの会として医療と福祉の現状と課題を報告し、医療型短期入所重要性や新しい入所の考え方などを提案して参りました。主催は、社会福祉法人など8団体で構成された「地域で暮らす重度者の生活保障を考える実行委員会」です。重症心身障害者や強度行動障害者のご家族、医療ケアの通所や相談支援などの6つの現状報告が行われました。

15名の市議会議員の方が学習会に参加いただきました。今後の福岡市の障がい福祉の発展につながることを願っております。

地域とのつながりが 復活の兆し

福岡高校文化祭にご招待されました

コロナ前は毎年招待され文化祭に足を運んでいましたが、2類から5類に引き下げられ、5月に行われた福高祭に多くの利用者が参加していました。皆さん、いつもと違う雰囲気を思う存分楽しみました。



博多祇園山笠 千代流れ流れ舁き

昨年も、虹の家前の道路の流れ舁きを見ましたが、今年は、様々な規制がない状態で開催され、沿道での応援も力が入りました。待っている間は、シャボン玉を飛ばして遊び皆さん笑顔でした。また、千代3丁目にある舁き山見学も行いました。今年の千代流れの舁き山の表は「日輪幸慶博多照」、見送りは「俊豪誓約清明証」でした。



ゆめタウン 買い物外出

自立ユニット

個別外出を再開。第一弾は、ゆめタウンに買い物です。みんな、スイーツがお目当てだったようです。レジでの支払いにも挑戦しました。炎天下のため車移動としたこともあって、ドライブ気分も味わえて笑顔・笑顔でした。

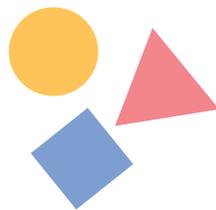


博多ポートタワードライブ

ショートユニット

初の個別外出実施。博多ポートタワーまでドライブです。超笑顔の写真が撮れました。





社会福祉法人
あきの会

<http://akinokai.jp/>

虹の家

障がい児者医療生活支援ホーム

〒812-0044 福岡市博多区千代一丁目15番10号

TEL/092-651-7325 FAX/092-651-2420

みかんの樹

〒811-0101 福岡県粕屋郡新宮町原上1223-4

TEL/092-962-0585 FAX/092-962-0527



Instagram